



2022年5月13日

各位

会社名 菊水化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井田 広幸
(コード番号 7953 東証スタンダード 名証メイン)
問合せ先 取締役 管理本部長 稲葉 信彦
TEL 052-300-2222

2022年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月10日に公表しました2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想と、本日公表いたしました実績値との間に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,300	460	525	△70	△5.60
今回実績(B)	22,162	438	534	94	7.56
増減額(B-A)	△137	△21	9	164	
増減率(%)	△0.9	△4.6	1.8	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	20,527	302	329	163	13.07

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,000	791	△964	△77.06
今回実績(B)	20,616	681	△489	△39.10
増減額(B-A)	△383	△109	474	
増減率(%)	△1.8	△13.9	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	19,220	367	217	17.39

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高、営業利益、経常利益については、予想数値通りに推移しました。

しかし、親会社株主に帰属する当期純利益については、投資有価証券売却益の増加及び、2022年3月22日公表の「連結子会社の事業移管及び清算に関するお知らせ」で見積もりした事業整理損及び減損損失の見積額と確定額に差異が発生したことにより特別損益に影響しました。

さらに、法人税等及び法人税等調整額においても、見積額と確定額に差異が発生したことで、予想数値を上回る結果となりました。

(2) 個別

売上高、経常利益については、若干下回る結果となりましたが予想数値通り推移いたしました。

しかし、当期純利益については、投資有価証券売却益の増加及び2022年2月10日公表の「業績予想の修正並びに特別損失(子会社の固定資産の減損損失(連結))の計上及び子会社株式評価損等(個別)に関するお知らせ」で見積もりした子会社株式評価損の見積額と確定額との差異が発生したことにより、特別損益に影響しました。

さらに、法人税等及び法人税等調整額においても、見積額と確定額と差異が発生したことで、予想数値を上回る結果となりました。

以上